

長寿命のニッケルめっき サンプリングコーン



ニッケルめっきによりコーン寿命の延長とメンテナンスの低減を実現

銅ベースの ICP-MS サンプリングコーンを使用していると、銅の腐食に悩まされます。特に食品サンプルや環境サンプルなど、フッ酸や王水のような強酸マトリックスをサンプル前処理に使用している場合には、頭の痛い問題です。

この銅ベースの腐食により、次のような影響があります。

- コーンの寿命の短縮
- クリーニングの頻度とダウンタイムの増加
- 分析性能の低下

腐食の問題を解決するニッケルめっき

アジレントのニッケルめっき白金製サンプリングコーン（部品番号 G3280-67142）とニッケル製サンプリングコーン（部品番号 G3280-67061）は、サンプリングコーンの寿命短縮につながる銅の腐食を軽減し、分析機能の向上を支援します。

特長

- 10% 王水マトリックスを用いた比較テストにおいて、白金製ニッケルめっきコーンの寿命は白金製銅ベースコーンの 2 倍以上
- クリーニング頻度は 3 分の 1 以下に短縮
- クリーニング手順が簡略化され、水を使った超音波洗浄の 1 ステップだけで完了

ニッケルめっきサンプリングコーンは、Agilent 7700/7800/7900 シングル四重極および 8800/8900 トリプル四重極の全モデルに対応しています。

食品サンプルや環境サンプルを分析し、サンプル前処理に強酸マトリックスを使用するユーザーに最適なサンプリングコーンです。

Agilent
CrossLab
From Insight to Outcome



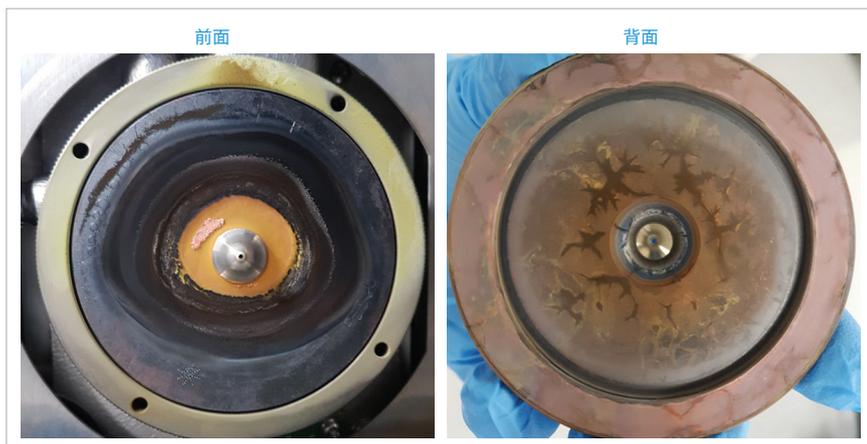
純正のインタフェースコーンが必要である理由

アジレントのインタフェースコーンは、Agilent ICP-MS システム用に設計、テストされ、実際のアプリケーションで十分な感度と安定性を発揮します。アジレント純正のインタフェースコーン（サンプリングおよびスキマ）を、他社製コーンと比較しました。その結果をご覧ください。他社製コーンより高い性能を発揮します。

ホームページをご覧ください。

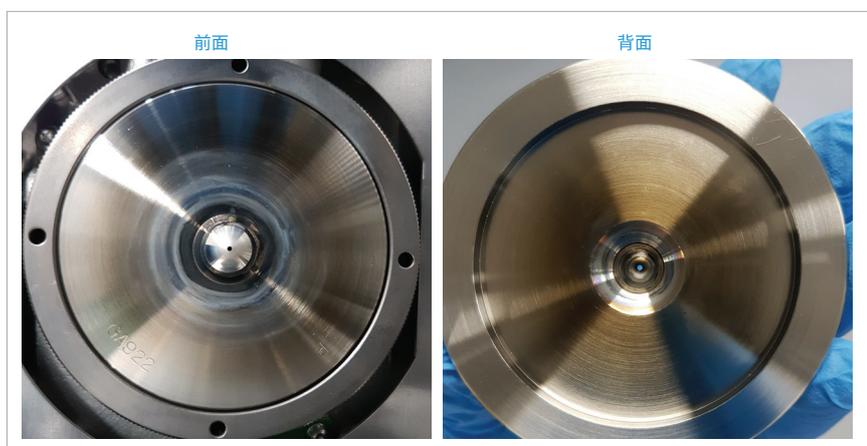
www.agilent.com/chem/jp

腐食の問題



10% 王水マトリックスを用いて 1,090 時間分析した後の標準的な白金製サンプリングコーン（ニッケルめっきなし）。これは、銅ベースの腐食の問題を示しています。黒いコーティングは酸化銅で、チップの周りの銅が摩耗しています。

銅の腐食なし



アジレントの新しいニッケルめっき白金製サンプリングコーンは、10% 王水マトリックスで 1,090 時間分析した後も、銅の腐食がほぼ見られません（前面および背面）。

クリーニングが簡単に、3分の1の時間で

銅ベースの腐食がないため、シンプルな 1 ステップクリーニングが可能になり、これまで以上に簡単なクリーニング方法で迅速にニッケルめっきコーンの使用を再開できます。



10% 王水マトリックスで、18 時間分析した後のコーンの写真。白金/ニッケルめっき（左）のクリーニングサイクル：超音波洗浄器での 25 分間の水循環を 1 回、拭き取り。白金/銅コーン（右・参考）のクリーニングサイクル：超音波洗浄器で 25 分間の水循環を 1 回、その後 2% のシトラロックス溶液中で 5 分間。超音波洗浄器で 25 分間の水循環を 2 回、拭き取り。

コーンケアキットの内容

これらのコーンはコーンケアキットとしても提供されています。

アジレントのコーンケアキットには、インタフェースコーンの交換やメンテナンスに必要な消耗品（サンプリングコーン、拡大鏡、グラファイトガスケット、綿棒）が含まれます。

新しい耐腐食性コーンと最新のプロモーションの詳細については、ホームページをご覧ください。

www.agilent.com/chem/jp

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2019
Printed in Japan, October 24, 2019
5994-1524JAJP